

2017年度 ドコモ市民活動団体助成事業 終了報告書

記入日： 2018年9月28日

活動名	不登校生スキルアップカフェと発達障がい児 基礎学力支援事業		団体名称	特定非営利活動法人 おおいたNPOデザインセンター
			活動テーマ	子どもの健全な育成を支援する活動
			活動の目的	①不登校・ひきこもり・社会的自立支援活動
■活動結果（概要）		■実施スケジュール結果		■各スケジュールごとの活動内容
<p>■フリースクールに通う子どもたち（中高生）が、社会との接点を持ち人間関係・コミュニケーション能力を磨くため、また将来の自立のため調理知識や技能を習得することを目的に、地域や社会団体の方を招いて行うスキルアップカフェを最低月1回実施。</p> <p>■不登校になりやすい発達障がいを持つ小学生生徒への基本的学習能力取得のための個人塾を週1～2回実施。</p>		<p>①H30.8 ②H29.9～H30.8 ③H29.9～H30.8</p>		<p>①8/25運営会議（総決算カフェ）開催 ②不登校生が自ら行うスキルアップカフェ 毎月約2回のペースで24回の開催 来客はNPO団体、地域自治会、教職員勇志、また地域イベントにも参加 ③発達障がい児への基礎学力個別支援 当初小学生3人、2人に減り、8月から5人に個別支援 GW、年末年始など除くほぼ毎週1～2回。3月から2人指導体制</p>
■活動目標	発達障がいの生徒の基本的な学習能力を身に付けるための学習塾を実施し、不登校にならないような予防対策を行なうとともに、不登校生のコミュニケーション能力をカフェ運営を通じてスキルアップする。			
■長期成果	不登校生のコミュニケーション能力が向上し、様々な知識が備わり、社会での自立生活につながる。また、後輩の指導もできるようになり、縦の人間関係も築くことができる。発達障がいを持つ生徒が自分の不得手の部分を解消することにより、学級でのいじめの防止や友人との対人関係が保て、集団のなかでも自信が保てる。			
活 動 風 景				
				
スキルアップカフェ（地域の方と流しソーメン）		発達障がい学習支援（個人別対応指導）		協働団体、支援者、法人会員での運営会議
■得られた成果と今後の課題		■受益者や地域社会の変化		■得られたノウハウの共有・発信
<p>■3年前から始めたコミュニケーション&スキルアップカフェで、携わった中学生数人が、高校アルバイトで居酒屋などで働いているなど、カフェを実施して自信をつけたことがうかがわれる。</p> <p>■発達障がい学習支援は、個人の能力差もありすぐに学校での成績など反映はしにくいですが、課題として継続していくことが望まれる。</p> <p>■協働団体「ハートフルウェーブ」も発達障がい児のデイサービスなど手掛けるようになり、事業の広がりをみせた。実施団体として、協働団体と助成がなくなったが、協力者を含め、子どもたちが活躍できる環境づくりで連携をとっていくこととする。</p>		<p>■カフェを通じて「フリースクール」自体と、フリースクールに通う不登校生の実態が、近隣住民、自治会にも理解されることとなり、高齢町内にも子どもの存在がお年寄りを元気にすることにもなり、地域とうまく溶け込んだ。</p> <p>■九州電力のオール電化モデルの展示場で、スキルアップカフェの誘致の話があり、企業の社会貢献ともタイアップができた。</p>		<p>■個別指導支援の状況を、生徒が通う学校担任も視察に来て、学校でも同様な指導ができるよう対応検討されることとなった。</p> <p>■カフェは、市内子ども食堂を運営するNPO法人と連携を模索。</p>
〒870-0844 （住所）大分県大分市大字古国府5-3 コーポふじの101 （団体名）特定非営利活動法人おおいたNPOデザインセンター （ホームページ）： https://oitanpodesign.wixsite.com/ondc				助成金額 500,000円
				助成期間 H29.9.1～H30.8.31

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。